

# サステナビリティ教育研究センター 活動報告

## 1. タイトル

2023年度 けやき循環プロジェクト 落ち葉集め

## 2. 活動日時・参加人数

全4回

活動日	参加人数(申込み人数)
2023年11月24日(金)	大学生 15名、教職員 13名 デイセンター山びこ 4名 小学校5年生(2クラス) 60名 <u>計 92名</u>
2023年12月1日(金)	大学生 42名、教職員 15名 デイセンター山びこ 10名 けやきコミュニティセンター 2名 小学校4年生(2クラス) 56名 <u>計 125名</u>
2023年12月8日(金)	大学生 63名、教職員 16名 デイセンター山びこ 10名 けやきコミュニティセンター 2名 スターバックスコーヒー 6名 小学校5年生(2クラス) 68名 小学校6年生(1クラス) 30名 <u>計 195名</u>
2023年12月14日(木)	大学生 17名、教職員 10名 中学生・高校生 50名 <u>計 77名</u>

※2023年12月5日(火)に予定されていた落ち葉集めは雨天のため中止した。

## 3. 場所

ケヤキ並木・小学校松林

## 4. 活動内容

成蹊小学校の児童、成蹊中学・高等学校の生徒が、焼き芋大会用に落ち葉を集めるタイミングに合わせ、大学生・教職員との落ち葉集めの日程をそれぞれ決定し、参加者を募った。また、今年度も学生部の協力をいただき、体育会のラグビー部、サッカー部、水泳部、ラクロス部の学生も多く参加した。ケヤキ並木をエリアごとに混合(小学生または中学生・高校生、大学生、教職員)グループに分け、竹ぼうき・軍手・塵取りを使い、30分間落ち葉を回収した。集めた落ち葉は小学校と中高に運ばれ、焼き芋大会に使用された。参加した教職員と大学生には小学校の焼き芋大会で作った芋を配付した。なお、各回落ち葉集めの最初にけやき循環プロジェクトの概要を参加者に説明した。

## 5. 成果と課題

<成果>

- ・参加者へケヤキ並木が抱えている課題（大量の落ち葉、高木化等）の共有とけやき循環プロジェクトの周知ができた。
- ・落ち葉集めは対象地が広く、落ち葉も大量にあるため終わりはない作業になるが、作業終了後には程よく汗をかき、達成感や一緒に活動した人同士の連帯感が感じられる。また、地域の方が通り掛けにお礼を言うてくださるなど、近隣の方々との交流があった。
- ・小学生、中学生、高校生、大学生、教職員と一緒に協力して行うことのできる、数少ない貴重なイベントであること。特に今年度は昨年度に引き続き体育会の大学生が多く参加し、小学生や中学生、高校生と仲良く交流できたのは、互いに普段できない良い体験となった。
- ・今年度もSDGsに積極的に取り組むスターバックスコーヒーの社員6名とけやきコミュニティセンターの職員2名も落ち葉集めを行った。また学外の方との交流をさらに広げるべく、今年度から新たにデイセンター山びこの職員や利用者（主に知的障害・自閉症などの障がい者）も参加した。

<課題>

- ・公募で参加する大学生が少数のため、より多くの人にけやき循環プロジェクトを知ってもらえるような取り組みがさらに必要である。
- ・ここ何年かは、コロナウイルス感染症拡大の影響で地域清掃活動が休止となっているため、地域清掃活動とコラボすることができなくなっているが、ゆくゆくはもっと地域の方と学生の交流が増えるようなイベント企画にしていきたい。
- ・参加人数が多い回は、運営側の人数が足りずに混乱することがあったため、来年度以降はけやき循環プロジェクトのメンバーに協力要請を行い、滞りなく開催していく必要がある。

写真：教職員・大学生・小学生と一緒に落ち葉集めをしている様子



写真：教職員・大学生・高校生・中学生と一緒に落ち葉集めをしている様子

